

JA西三河より西尾市へ 市の農業施策に関する要請を行います

JA西三河（西尾市寄住町、代表理事組合長：名倉正裕）は1月9日、西尾市へ農業施策に関する要請を行います。

JAは数年来、管区である西尾市における「農家所得の向上」と「安心して暮らせる地域づくり」をめざす『創造的自己改革』の方針のもと、営農事業の長期方針「地域農業ビジョン」に沿って、地域農業の長期にわたる発展に向けた具体的な施策の実行に取り組んでいます。今回の要請は目標達成に向けた具体的な施策の検討および実行を西尾市とともに進めることが目的。JAから西尾市への農業施策に関する要請は今回が3回目（2016年・2018年度に続き）。

当日は、「新規就農者への支援」「施設園芸高度化への取組に対する助成の拡充」「企業誘致による優良農地転用への対策」などの11項目からなる要請書を西尾市長へ提出し、2020年度以降の西尾市の農業施策に対して提言を行うとともに、農業情勢に関する情報交換を行います。

【詳細】

日時：1月9日（木） 午後1時15分～

場所：西尾市役所3階 秘書広報広聴課応接室

JA側出席者：代表理事組合長	名倉正裕
営農部長	黒野善久
営農部営農企画課課長	太田知宏

- ※ 要請事項のリストについては後ページに添付しています。
取材に来られたマスコミの方には要請書の全文をお渡しします。
また後日、要請書をJAのホームページに掲載の予定です。



西尾市の中村健市長（左側）に要望書を手渡すJAの名倉組合長（2019年1月）



JA西三河と西尾市 連携した農業振興 ～1市1JAの特色生かし、協力して「西尾の農業」振興～

■JA西三河と西尾市

JA西三河は西尾市を管轄とする総合JAです。組合員約30,500人（正・准合計）は、愛知県内にある20JA中では中規模に位置します。

JAの特色のひとつとして「JAの管轄する地区と、行政（西尾市）の区域が一致していること」があり、西尾市と密接に連携しつつ、協力して西尾市の農業振興に向けた取り組みを行っています。

■食農教育活動

JA西三河は西尾市の小学校と連携し、「米づくり体験授業」と題した食農教育活動を展開しています。

「米づくり体験授業」は、JA主体では2009年度（個別の活動としては1983年度）から継続して行っています。児童に限らず教育関係者・地域農家・住民・PTAや保護者の参加の輪も広がり、広くなじみのある行事として定着しています。

令和元年度は市内18の小学校で、①田植え、②かかしづくり、③稲刈り、④収穫祭を主に行いました。また各小学校では、田んぼアートづくり・泥リンピック・観察記録づくり・バケツ稲との比較等、工夫をこらし独自の取組を展開しています。

毎年度末には食農教育活動に関する意見交換会を開催し、学校・農業指導者・JA支店の全関係者・行政機関の担当者などが意識の共有を図っています。

写真＝

米づくり体験授業の田植え（5月、上）稲刈り（10月、下）



■佐久島振興に向けた名産物育成 サツマイモ・レモン

佐久島の島民団体「島を美しくつくる会」とJA西三河・西尾市は、佐久島でのサツマイモの生産・加工品作りと観光客向けの販売に向けて「サクのいもプロジェクト」と題した名産化の取組を2017年度より開始しています。

観光振興を島民収入につなげ、島の経済活性化とともに、魅力PRを通じた定住拡大を行うことが狙い。2018年度は、佐久島クラインガルテンの圃場での試験栽培のほか、島民による栽培を行いました。JAは、サツマイモの栽培計画作りと苗の調達、島民への栽培の普及と栽培指導を行い、10月には1.2トンを収穫。これを原料に6月、佐久島産サツマイモを使用した本格イモ焼酎「sakushima～咲島～」を発売しました。

また、特産品づくりの取組第2弾としてレモンの栽培指導会を2019年3月に開催し、15人の参加者に30本のレモン苗木を有償で配布しました。この春に植樹したレモンの本格的な収穫が可能となるのは2021年秋ごろで、収穫したレモンは島の食堂・民宿などで利用される見込み。同JAは今後も島民への栽培指導や資材供給を通じて生産量を拡大し、レモンを佐久島の名産品として育成する考えです。

写真上＝佐久島でのサツマイモ収穫作業（10月）

写真下＝本格焼酎「sakushima～咲島～」



西尾市の農業施策に関する要望書 項目一覧

【1】新規就農者への支援

- (1) 新規就農準備金等の支援制度の維持拡充
- (2) 新規就農者の農地取得のサポート

【2】遊休農地対策

- (1) 中山間地の営農支援
- (2) 遊休農地の借入れに対する水源施工の支援

【3】施設園芸高度化への取組に対する助成の拡充

【4】次世代きゅうり選果場調査会の活動への協力

【5】西尾市茶業組合に対する、ハマキガの交信かく乱剤『ハマキコンN』購入時の助成

【6】西尾市採種組合に対する補助金の水準維持

【7】企業誘致による優良農地転用への対策

【8】西尾市民病院への生花持ち込みの許可

【9】積極的な農業生産物PR・農業活性化への取り組み

- (1) トップ広報およびメディアを通じた西尾産農産物のPR
- (2) 憩の農園を核とした福地南部地域の活性化にむけた施設整備への協力

【10】食農教育活動・花育活動の拡大・充実

- (1) 食農教育活動への支援
- (2) 花育活動と花き需要拡大のための取り組み

【11】生産緑地制度の活用

- (1) 特定生産緑地制度の導入の推進
- (2) 生産緑地の下限面積の引き下げ